

自己探求コース研修報告

Find Out Your Potential

地歴演習の課外学習の一環として、自己探求コース3学年の生徒たちと京都に行ってきました。目的は、机上で文字だけで歴史を暗記するのではなく、歴史を自身の目で見て肌で感じてもらうこと。今回は幕末の剣客集団「新選組」にスポット当てての歴史探訪となりました。みんな知識の下地があるので、興味を持って見てもらえたかと思います。これから歴史にどんどん興味を持ってくれるようになれば嬉しいです。

引率教員

今回の京都研修は、最初によった八木邸はドラマで見てしたものとはちがい、意外と狭かったことに驚きました。天井は本当に低く、入るときに頭を打ちそうになりました。刀傷もあり本当に新選組がここにいたんだといわくわくしました。お昼に行った八代目儀兵衛はすごく美味しく、また個人的に行きたいと思いました。私は、白米がそれほど好きではないですが、儀兵衛の白米はつやがありとても美味しく、おかずとの相性もばつぐんで、今まで食べた白米で1番美味しかったです。次に行った霊山歴史館では坂本龍馬や西郷の生涯を詳しく知れたことや、みんなで新選組のコスプレをして写真を撮ったのは楽しかったです。池田屋のジオラマやドラマ新選組のセットのジオラマもありました。最後に清水寺産寧坂でお土産を買いました。私は蒟蒻しゃほんというフルフルした特殊な石鹼とハツ橋を買いました。今回の京都研修は時間が短く急ぎ脚でしたが、とても楽しく為になる研修でした。

3年生 Hさん



今回、課外研修で京都に行きました。観光地や新選組にかかわりのあるところを見学しました。最初に壬生寺に行きました。お寺の中に老人ホームや保育園があったので少し不思議な感じがしました。壬生塚で隊士のお墓や近藤勇の像を見ました。次に八木家にいき、鶴屋で和菓子と抹茶をいただきました。その後、八木家中に入りました。天井が低くて頭にあたりそうな物がありました。芹沢鴨の暗殺の時の刀傷もありました。昼食は、八代目儀兵衛に行きました。土鍋で炊いたお米がすごく美味しくていくらでも食べられましたまた京都で外食するときはここで食べたいです。その後、清水寺産寧坂を歩いて、そこで家族のお土産や七味などを買いました。今回行けなかったところや、もう一度行きたいところもあるので、時間があるときにいきたいと思いました。

3年生 Jさん





今回自己探求コースで京都研修に行きました。僕たちの行った場所は新選組にゆかりのある場所で、授業で見た雰囲気とは違うもののが多々ありました。でもこの場所で生活していた、と思い生々しかったです。ドラマで見た家の中の刀傷も本当にあったのでここで死闘が繰り広げられたのを頭の中で想像するとワクワクしました。昼食は八代目儀兵衛に行きました。ここは人気店で20分くらい待ちました。僕は豚のロースを食べました。みんな次々にお代わりしていくので僕も5杯も食べました。ご飯がとても美味しかったです。

ここのお店なら1時間は待てる。と言い切れる程美味しいご飯でした。京都に来た時は是非ここで食べる事をオススメします。次は靈山歴史館に行きました。ここは昔の方々の経緯などを細かく表示されていたので歴史を覚えたい方にはもってこいの場所でした。昔の人達は現代の人間と比べると体格は小さかったのが印象的でした。最後に清水産寧坂で買い物をしました。昔の町の雰囲気がそのまま残っていて、とても落ち着きました。京都はとてもいいところだと再認識しました。塩崎先生と自己探求との思い出がまた1つ増えてとても楽しくより良い課外研修となりました。

3年 Nさん

京都へ課外研修に行った件についての感想を言うと、非常に楽しかったと言えます。研修とある通り、当初の目的通りにそれ相応の知識を得られたと同時に、普段は体験することのできない面白さと楽しさを味わえ、この研修で様々なものを得られたと言っても過言ではありません。今回実際に新選組のゆかりの地等を巡ることで、多様な方面から実物を見ることによって今までとは違ったスタンスで物事を捉えるので、大変学習に良い環境ではありました。まず最初に向かったのは、壬生寺と言う、新選組には欠かせない場所へと訪れました。そこでは隊士達の墓や、近藤像を拝見することができました。次に向かった場所はこれもまた縁の深い所である、嘗ての屯所であった八木邸へと足を運びました。そこでは芹沢暗殺に纏わる話を説話して頂き、後に抹茶と和菓子も頂きました。次に昼食ですが、昼食に出向いた先は八代目儀兵衛。なかなか旨味のある肉に、丁度いい出来具合の白米を両立させた最高の定食でした。最後には靈山歴史館に行って様々な著名人の生涯や逸話等について知ることができ、大変価値ある課外研修になったと実感しています。

3年 Mさん



今回、京都研修に行きました。京都に着いて 1 番最初に行った所は壬生寺に行きました。そこは、近藤勇の墓がありました。そこで買ったハツ橋に新選組の名前が書いてありそれを見てすごいなと思いました。その後八木家に行き、新選組と芹沢鴨がどんなふうに暗殺されたかの話を聞きました。そして、芹沢鴨が暗殺された部屋に行きました。新撰組のドラマで見ていた感じじゃ無くてびっくりしました。そして新選組の時代では電気が無かったので台所とか部屋が暗かったんだろうなと思いました。そして、昼ご飯を食べに行きました。そのご飯がすごく美味しかったです。次に博物館靈山歴に行きました。近藤勇と土方歳三の使っていた刀がありました。横から見ると刀が曲がっていてびっくりしました。そして、大河ドラマ新選組のセットのモデルがありこんなふうに撮っていたんだなと思いました。

3年 Kさん



今回は京都研修に行きました。今まで授業でしか触れていなかった新選組について実際にその場所に行って学ぶことによってより深く新選組を知ることができ、その時のことを思い浮かべながら見れて楽しく学べました。最初に行った壬生寺では芹沢鴨などの重要人物の墓などがあり、感動しました。次に行った屯所の八木邸では案内の方に芹沢鴨の殺人事件のことを詳しく教えてもらったり、沖田総司の刀が引っかかった場所も見たりすることによって実際にその時のことを思い浮かべながら見学することができました。その後には美味しいお茶も飲めてとても満足でした。次に昼食で八代目儀兵衛という店に行きました。ここの中はとにかく美味しいと聞いて8杯も食べてしまいました。すごく美味しいのでまた機会があれば誰かと行きたいなと思いました。最後には靈山歴史館に行って新選組に関わる人達の生涯について知ることができました。その時に1番驚いたのは土方歳三の身長が163cmしかなかったことにとてもびっくりしました。この研修を終えてもっと新選組について知りたいなと思いました。

3年 Mさん

